

図書室にない本も 借りることができます

お探しの本がない場合、中央公民館と
おして山形県立図書館の資料を借りる
ことができます。詳しくは中央公民館に
ご相談ください。

～ 町中央公民館図書館
所蔵数 9,134冊 ～

その扉をたたく音
瀬尾 まいこ／著



ミュージシャンへの夢を捨てきれない宮路。ある日演奏に訪れた老人ホームで神がかったサックスの演奏を耳にし、その老人ホームに通うようになる。音楽と人が生み出す、たしかな希望の物語。

不思議なお菓子レシピサイエンススイーツ
太田 さちか／作



宝石のお菓子、溶けないアイスなど不思議なサイエンススイーツのレシピを紹介。実験ポイントの解説入りなので、自由研究にもピッタリです。

新刊書の紹介

(舟形町中央公民館図書室)

新連載

いただきます 地域の恵み

～食育・地産地消についての情報をお届けします～

町では、食生活改善推進協議会を中心に、栄養士による栄養学の出前講座や、減塩と野菜を多く取り入れた調理実習など、食事のバランスについて若者から高齢者まですべての世代を対象に普及活動を行なっています。

↓紫山公民館での調理実習



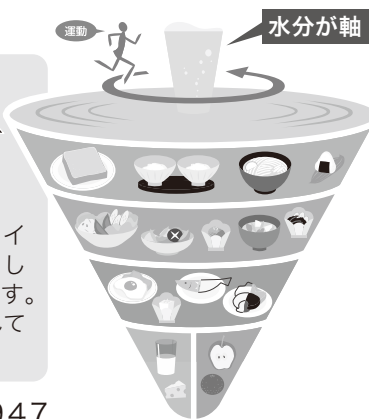
来月の食育・地産地消デーは 8月21日(土)
(毎月第3土曜日は食育・地産地消の日です)



《食事バランスガイド》

“主食・主菜・副菜を組み合わせた食事で
バランスの良い食生活になります”

食事バランスガイドとは、日本で古くから親しまれている「コマ」をイメージして国が作成したものです。食事のバランスが悪くなると倒れてしまい、運動（回転）することによって安定するということを表しています。また、水分は食事の中で欠かせない存在（軸）だということも強調されています。



▼問い合わせ／食育・地産地消推進委員会事務局 ☎(32) 0947

タバコは町内で買しましょう。
5月のタバコ税は 1,887,548円

8月の舟形若あゆ温泉の
休館日は、4日(水)

舟形町職員採用試験

▼試験区分、採用予定人員、職務内容、受験可能生年月日／

試験区分	採用予定人員	職務内容	生年月日
①一般行政A (初級)	2名程度	舟形町一般行政事務に従事	平成15年4月2日～平成16年4月1日
②一般行政B (初級)	5名程度		昭和61年4月2日～平成15年4月1日
③土木(初級)	若干名		昭和61年4月2日以降に生まれた方
④保健師	若干名	保健師及び長が定める業務に従事	昭和61年4月2日以降に生まれた方

○住所要件 採用後、舟形町内に居住する見込みのある方

▼試験日／一次 9月19日(日) 舟形町中央公民館
二次 10月24日(日) 舟形町役場

▼申込方法／受付期間中に電子申請サービス「やまがたe申請」で受付

▼受付〆切／8月6日(金)

▼採用時期／令和4年4月1日

▼その他／※受験資格等詳細につきましては、広報6月号または舟形町ホームページ掲載の「令和3年度舟形町職員採用試験のお知らせ」をご覧ください



申込はこちら

▼問い合わせ／舟形町総務課総務係

☎(32) 2111 (内線231)

〒999-4601 山形県最上郡舟形町舟形263番地

ふれあい広場 VARIETY INFORMATION

あなたの声をお寄せください

まちの話題、疑問、質問、提言、意見のほか、会員募集やリサイクル情報（譲りたい、譲ってほしい）、イラストなど何でも結構です。広報紙上でできるだけ紹介します。

まちづくり課 企画調整係
☎(32) 0104

8月の納期

◆固定資産税 第2期
◆県町民税 第2期
◆介護保険料 第2期

8月31日(火)まで

忘れずに納税しましょう。

舟形文芸ひろば

短歌

早起きの小鳥さえずり順番あるらしく
締は鳥の濁声で終ふ

木瓜の花の会 佐藤和夫(西堀)

千風会【回想】

亡父の里千葉の海の潮干狩り
二度と行けまい姉弟の想ひ出

千風会 畠山ひろみ(木友)

文具箱あけてひろがる親心

千風会 景山晃佑(仙台市)

米寿のいまも「タマテバコ」かな

千風会 小野光子(真木野)

桜皮のタバコケースは父の形見

千風会 下駄履ゐて「高倉山」越へ二里路

徒歩通学ようやく舟形駅から新北高校へ

千風会 森勝広(舟形第四)

開墾に苦闘の少女をいやすしは

千風会 沼澤千鶴子(鶴陽(舟形第四))

夕焼に映へひろく末黒野の美よ

千風会 沼澤千鶴子(鶴陽(舟形第四))

※末黒野：春荒地の草木を焼き畑にする黒土の野。
※敗戦後の日本の食糧難時代は言に絶するものがあつた。十才、特に地主は貧に屈した。雄大な末黒野にたちのぼる煙

夕焼けの美は辛くやるせない少女の日々の生活に夢と勇気をくれたと思う。

俳句

アマビエに笹巻そなへ終息祈る

木瓜の花の会 佐藤孝子(舟形第二)

コロナ禍に自然変らず栗の花

長沢俳句会 大場小夜子(内山)

雷鳴の寝際揺さ振る雨来るか

長沢俳句会 佐藤昭子(長沢第一)

青田風夕餉のあとの外歩き

長沢俳句会 柏木伸子(長沢第三)

大丈夫今日も言ふてか夏御山

長沢俳句会 高橋ふき子(長沢第三)

枸杞うごきひょうもテーブル夏の朝

真見七生(舟形第四)

連れだつて鬼灯市へと浅草寺

永沢幸男(光生園)

藍浴衣袖も通さづ母の逝く

興珠子(野)

郷愁ふ若鮎祭中止とか

ローマ俳句クラブ 井上淳子(ローマ市)

思い出す遊々塾の川泳ぎ

井上笑(ローマ市)

空元氣それでもゴルフに足向いて

北陽社 井上玲虹(野)

付合句

ランナーの汗する聖火つなぐ町 船木習子(新庄市)

期待を肩にいざ東京へ 井上玲虹(野)